

平成22年前期（1月～6月）の特別展示スケジュール



期間	特別展示名	ねらい	展示内容	担当
1月12日 ～ 1月22日	ニッポンを農林水産業から元気にする『農林水産広告賞』応募作品展示	農林水産業・農山漁村の役割・重要性を暮らしの中に位置づけることで農林水産業の振興及び農山漁村地域の活性化を図る	世の中の人に「農業は、やっぱりかけがえのない仕事なんだ」、「農業って、魅力的な仕事だな」、「農業は未来志向だ」、「農業から日本を変えたい」、「働き甲斐がありそうだな」など「農業」をテーマに募集を行った『農林水産広告賞』のコピー及びポスターデザインの入賞作品及び応募作品を紹介します。	大臣官房 情報評価課
1月25日 ～ 1月29日	サケは海からの贈り物ーサケは、なぜたくさん帰ってくるのか？ー	水産物安定供給確保の取組を啓発	さけ・ます資源造成の重要性や自然環境の大切さ及び命の尊さを身近に感じていただくため、様々なパネル展示や生まれる直前のサケ卵の展示及び鮭の伝統料理の試食など多面的に紹介します。	水産庁 増殖推進部 栽培養殖課
2月1日 ～ 2月5日	Goho-woodでエコな暮らしを始めよう♪	合法木材の普及・利用拡大	地球環境や世界と日本の森林の持続可能な経営を脅かす違法伐採問題について理解を深めていただくとともに、我が国が取り組んでいる「合法木材」の有効性・意義と合法木材製品を紹介します。	林野庁 木材利用課 木材貿易対策室
2月8日 ～ 2月12日	おいしいだけじゃないよ チョコレート・ココア	チョコレートやココアの持つ効能・栄養について普及啓発	チョコレートやココアに含まれている成分が動脈硬化の予防などに良いということが話題になっています。今回は、原材料や製品の展示を行うとともに、パネル等を用いてチョコレートやココアの持つ効能・栄養についてわかりやすく紹介します。	総合食料局 食品産業振興課
2月15日 ～ 2月19日	ごそんじですか食品新素材～美味しく食べて健やかに～	多くの加工食品に用いられている農林水産物に含まれる食品新素材の働きについての普及啓発	オリゴ糖、食物繊維、ポリフェノール、糖アルコールなどは、食品新素材と呼ばれて、私たちの体の保持にいろいろな役割を果たしています。何気なく食べているお菓子・清涼飲料水・更には健康食品をはじめ、身近な多くの食品に使われて、我々の食生活・健康生活を支えています。これらの食品新素材が、どんな働きをしているかを分かりやすく紹介し、試飲食コーナーを設けて体験していただきます。	総合食料局 食品産業振興課
2月22日 ～ 2月26日	ふれあい牧場の週	ふれあい牧場を通じて消費者等に畜産への理解と食育の推進を図る	本物の羊や山羊など、かわいい動物たちにふれあえるコーナー、ふれあい牧場の機能・役割等を紹介するコーナー等を設けるとともに、ふれあい牧場のパンフレットの配布や四季の牧場写真の展示等により、ふれあい牧場の魅力を紹介します。	生産局 畜産部 畜産振興課 草地整備推進室
3月1日 ～ 3月5日	消費者の部屋へようこそ！～あなたのまちに情報発信☆～	消費者の部屋の各地での取組の周知、活用啓発	全国各都道府県での“消費者の部屋”の活動状況をパネル等で紹介します。過去の相談事例や毎月発行している“消費者の部屋通信”の閲覧コーナーを設けます。各都道府県の地域色豊かな取組状況をみなさんに知っていただき、消費者の部屋をもっと活用していただけるように情報提供します。	消費・安全局 消費者情報官
3月23日 ～ 3月26日	安心して食生活を送るために～皆で参加して意見を交換するリスクコミュニケーション～	食品の安全に関するリスクコミュニケーションの理解及び参加の促進	国が実施しているリスクコミュニケーションについて理解を深めていただくため、国が取り組む食品の安全に関するリスク評価、リスク管理、リスクコミュニケーションの仕組みと関係府省の役割、また、農林水産省が実施する具体的な食品の安全に関するリスクコミュニケーションの事例について紹介します。	消費・安全局 消費者情報官

平成22年前期（1月～6月）の特別展示スケジュール(つづき)



期間	特別展示名	ねらい	展示内容	担当
5月10日 ～ 5月14日	しっとりもちもち 米粉をおいしく食べよう	米粉に対する知識・興味を深めてもらい需要拡大を図る	我が国の水田をフル活用する観点から、米粉の需要拡大が注目されています。展示では、米粉の用途や米粉製品・試食等を行い紹介します。また、食堂で米粉のメニューを提供します。	総合食料局 食糧部計画課
5月17日 ～ 5月21日	クジラについて考える～クジラの利用と捕鯨問題～	捕獲調査の概要と意義、捕鯨の歴史と食文化の紹介をとおし、捕鯨問題について理解を深める	鯨類の資源管理に必要な科学的情報を得ることを目的として実施されている捕獲調査や、過去から現在までのクジラの利用等を紹介しします。	水産庁 資源管理部 遠洋課
5月24日 ～ 5月28日	アグリにトライ！ チャレンジド（障がい者）！	農業分野での障がい者就労についての普及・啓発	国が実施している「農業分野における障がい者就労の推進」について、理解を深めていただくため、パネル等を用いて事例や障がい者就労の受け入れ方法を解説したマニュアル等を紹介しします。	経営局 人材育成課
5月31日 ～ 6月4日	6月1日は『牛乳の日』 6月は『牛乳月間』	牛乳の新しい機能の紹介	牛乳の優れた栄養バランスに着目し、牛乳の摂取によるメタボリックシンドローム・生活習慣病の予防に関する情報の紹介や、「3-A-Day」「ミルクってサプリかも」のパネル展示を通じて、健康に役立つ牛乳の正しい知識・新しい飲み方を紹介しします。期間中は、牛乳を使ったスープなどの試飲を実施しします。	生産局畜産部 牛乳乳製品課
6月7日 ～ 6月11日	「関西の食材」を 「全国の食材」へ 【徳島の活鰹（いきはも）】	「徳島の活鰹」の首都圏での認知度向上、消費拡大を図る	徳島産の鰹（はも）を使用したメニューを食堂で提供するとともに、徳島県のブランド品目である鰹を紹介するパネル展示等を行います。	徳島県 農林水産部 ブランド戦略総局 水産課
6月14日 ～ 6月18日	大豆加工食品の週 「大豆はすごい！」	大豆加工食品の機能性等について普及・啓発	古くから日本の食生活・食文化を支えてきた豆腐、納豆、味噌、醤油等の大豆加工食品の機能性や製造方法等について理解を深めるため、商品、パネル、パンフレット等により紹介しします。	総合食料局 食品産業振興課
6月21日 ～ 6月25日	食育～望ましい食生活の実現に向けて～	日本型食生活、教育ファーム等、食生活について広く知っていただく	食に関する知識と食を選択する力を習得し、健全な食生活を実践することができる人間を育てる「食育」を推進しています。「食事バランスガイド」を活用した「日本型食生活」の実践方法や自然の恩恵や「食」に関わる人々の様々な活動への感謝の念や理解を深めるため、教育ファーム等農林漁業体験について紹介しします。	消費・安全局 消費者情報官
6月28日 ～ 7月2日	みんなで行こう！ 農山漁村～都市と農山漁村の共生・対流～	都市と農山漁村の共生・対流を推進する	全国各地のグリーン・ツーリズムを受け入れている地域の紹介を行います。実際に郷土料理作りや伝統工芸体験をして農山漁村の魅力を感じよう！特産品の試食もあります。	農村振興局 都市農村交流課

※特別展示スケジュールは、予告なく追加・変更されることがあります。

- (1)入場は無料です。
- (2)特別展示は、期間中の月曜日から金曜日まで行っています。
ただし、祝祭日、年末年始は閉室です。
- (3)開室時間は、10時から17時までです。
ただし、展示初日は12時から17時まで、
展示最終日は10時から13時までです。
詳しくは、消費者の部屋にお問い合わせ下さい。
- (4)住所：〒100-8950東京都千代田区霞が関1-2-1
農林水産省北別館1階「消費者の部屋」
TEL:03-3591-6529
FAX:03-5512-7651
- (5)最寄り駅：東京メトロ 霞ヶ関駅
丸ノ内線、日比谷線、千代田線 B3a出口すぐ
ホームページ：<http://www.maff.go.jp/j/heya/>

